

Title	センターだより 大阪大学大型計算機センターニュース 第99号 (Vol.25 No.4)
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1996, 99, p. 62-63
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/66141">https://hdl.handle.net/11094/66141</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## センターニュース投稿原稿の特典制度設置について

本センターでは、5月・8月・11月・2月にセンターニュースを発行しています。掲載内容は、本センター教育広報委員会が企画する特集記事をはじめ、利用者の方から投稿いただきました記事、それにセンターからのお知らせ等になっています。

今回、センターニュースの投稿原稿に対して下記のとおり特典制度を設けました。原稿は随時受け付けていますので、この制度を有効に利用していただき、研究のお役にたてていただければ幸いです。

### 記

#### 1. 投稿者・対象記事

本センターの利用者が執筆した次の内容の記事

- ① 計算機を利用して行った研究・開発の紹介
- ② プログラムの実例と解説

#### 2. 特典

本センターの計算機利用に係る（他センターの利用は不可）経費として、採用原稿1件につき5万円負担いたします。

#### 3. 負担の決定

教育広報委員会で投稿原稿の掲載の可否を決定させていただき、掲載可とした原稿に対し負担いたします。

#### 4. その他

原稿（写真・図含む）枚数はA4サイズで10枚程度とします。

原稿スタイル・原稿締切日等については、別掲「原稿の募集＜投稿上の注意＞」をご覧ください。

（共同利用掛）

## 大型計算機利用に伴う利用者旅費について

!!! 遠隔地から利用の方、旅費を支給します。  
本センターで直接計算機を利用してみませんか? !!!

遠隔地の利用者が、本センターに出向き計算機を利用する場合、申請に基づいて利用者旅費を支給する制度があります。この制度は、本センターを利用するための環境が不十分な遠隔地の利用者の便宜を図るためのものです。

### 記

#### (対象者)

遠隔地の利用者 (大学院生含む)。ただし、文部省科学研究費補助金による利用者は対象外です。

#### (出張期間)

地区名	出張期間	滞在期間
第1地区 第2地区 第3地区 第4地区 第7地区	4泊5日以内	センター滞在3日以内 (出張回数は、 <u>1～2回</u> /月)
第5地区 第6地区	4泊5日以内 ①日帰りの場合 連絡所(所在地)が本センターから概ね 50Km以内の利用者 (日帰り出張回数は、5回/月以内) ②日帰り、または宿泊できる場合 連絡所(所在地)が本センターから概ね 50Km～100Kmの利用者 ③宿泊できる場合 連絡所(所在地)が本センターから概ね 100Km以上の利用者	センター滞在3日以内 (出張回数は、 <u>1～2回</u> /月)

#### (支給旅費)

国家公務員等の旅費に関する法律等に定める運賃、日当及び宿泊費。

#### (申込み方法・支給方法)

- この利用者旅費で本センターへ出張し、計算機を利用しようと思われる方は、出張希望日の2週間前までに「利用者旅費支給申請書(所定用紙)」を本センターへ提出してください。申請書の「出張利用の理由」欄には、特に本センターへ出張し、計算機を利用しなければならない理由を具体的に記入してください。大学院生は指導教官の承諾が必要です。
- 出張理由等を審査し、出張を承認した場合は、本センターから利用者へ電話連絡し、併せて文書により所属長宛に出張依頼をします。
- 出張時には、出勤簿に押印し、報告書を提出していただきます。
- 旅費の支給は精算払いで、指定銀行口座へ振込みます。

#### 利用者旅費についての問い合わせ先

大阪大学計算機センター 共同利用掛  
〒567 茨木市美穂ヶ丘5番1号  
電話 06-879-8808  
E-mail kyoudou@center.osaka-u.ac.jp